

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各都道府県私立学校主管課 御中
附属学校を置く各国公立大学法人事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

平成30年度における薬物乱用防止教室の開催状況について

青少年の薬物乱用の問題については、覚醒剤事犯検挙人員は減少傾向が認められるものの、近年、我が国において増加傾向にある大麻事犯検挙人員の約半数が未成年及び20歳代の若者であり、今後も青少年を中心とした広報・啓発を通じた国民全体の規範意識の向上による薬物乱用未然防止の推進を図る必要があります。

このような状況を受け、文部科学省では、学校における薬物乱用防止教育の充実を図るため「薬物乱用防止教室」の開催をお願いしてきたところです。

については、全国での平成30年度中の薬物乱用防止教室の開催状況を把握し、今後の施策の参考とするため、下記のとおり調査を実施いたしますので、域内の所管又は所轄の学校分をとりまとめの上、御回答くださるようお願いいたします。

なお、調査結果については、文部科学省においてとりまとめの上、後日公表いたします。

記

- 1 調査対象学校
国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校
※ 本調査においては、本校と分校は一つの学校として調査するとともに、特別支援学校、定時制及び通信制は除くこととします。
- 2 調査内容等
別添「平成30年度における薬物乱用防止教室開催状況調査票」のとおり
- 3 回答方法
別紙「調査要領」及び調査票・集計表に赤字で記載した注意事項を参照の上、電子メールにより提出をお願いします。
なお、提出の際、メールの件名は「【団体名】平成30年度における薬物乱用防止教室の開催状況について（回答）」としてください。
- 4 回答先
kenshoku@mext.go.jp
- 5 提出期限
令和元年7月12日（金）

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課保健管理係
TEL：03-6734-2976（直通）
FAX：03-6734-3794

＜調査要領（薬物乱用防止教室の開催状況）＞

文部科学省への提出のフローは次のとおり。

- 1 各学校は、【01_学校調査票】ファイルのうち「学校調査票」シートを作成する（入力内容は、「横表」シートに自動的に反映される）。
「学校調査票」シートの全ての設問に回答した後、整合性チェック欄が「OK」となっていることを確認した上で、【01_学校調査票】ファイルを教育委員会等の1次集計者に提出する。
- 2 1次集計者は、提出された【01_学校調査票】ファイルのうち「横表」シートのデータをコピーし、【02_1次集計表】ファイルの「横表集計」シートに、学校段階別に「値」として貼り付ける。
各学校段階の「横表集計」シートのデータが反映された「1次集計表」シートの内容を確認し、シート全体を「値」として貼り付けなおした上で、文部科学省又は2次集計者に提出する。
- 3 2次集計者は、1次集計者から提出された【02_1次集計表】ファイルの「1次集計表」シートを【03_2次集計表】ファイルの「s1」シートと「s2」シートの間に挿入する。
挿入した「1次集計表」シートの合計値は、「2次集計表」シートに反映されるので、内容を確認の上、【03_2次集計表】ファイルを文部科学省に提出する。

※各調査票等の作成にあたっては、行や列の挿入、数式の変更を行わないこと。

